

# 平成17年5月分電力需給状況

## 需要の概要

平成17年5月の販売電力量は、20億9千2百万kWh時、前年比101.1%となった。(17か月連続のプラス)

### 〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、前年比100.6%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用」は、前年比100.5%となった。

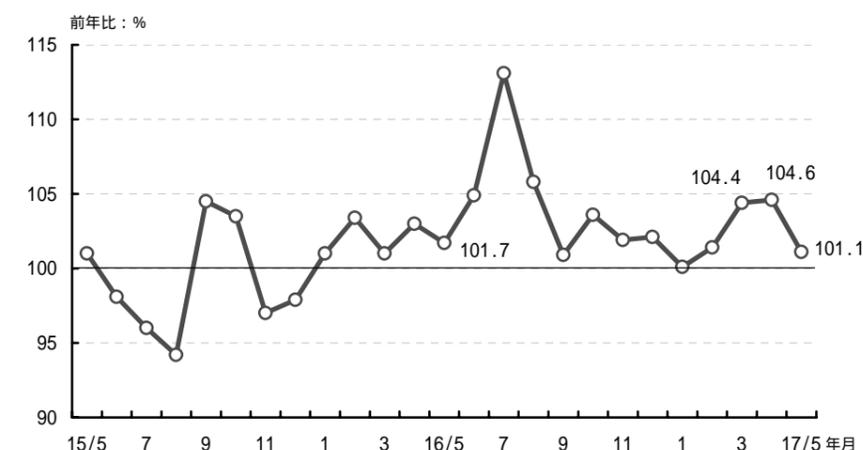
産業用の「大口電力」は、紙・パルプ、化学、鉄鋼、機械における生産増などから、前年比104.0%となった。

## 需要実績

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	661	100.6
	電 力	155	97.0
	計	816	99.9
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	438	100.5
	産業用電力	838	102.5
	うち大口電力	(646)	(104.0)
	計	1,276	101.8
販売電力量計		2,092	101.1
融 通		631	110.8

注1. 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。  
注2. 17年4月より自由化範囲が拡大されたことに伴い、16年度以前の需要区分と一部異なる。  
前年比は、前年同月の実績を現在の区分に合わせることで算定した。

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



## 大口電力の主な産業別内訳

	電力量	前年比		
		17/5月	17/4月	17/3月
紙・パルプ	120	105.2	106.4	100.8
化 学	140	105.3	105.0	111.3
鉄 鋼	88	105.8	100.2	98.4
機 械	124	103.3	105.7	104.4
そ の 他	174	101.7	97.4	101.7
合 計	646	104.0	102.6	103.5

(参考2) 4県都平均気温

	17/4月				17/5月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	14.6	15.2	17.8	15.9	19.1	19.1	20.5	19.6
平年差	1.9	0.6	1.5	1.3	1.4	0.4	0.6	0.8
前年差	1.2	3.1	1.0	0.3	0.6	0.8	1.5	1.0

## 供給の概要

- 原子力は、前年の定期検査の反動により 前年比137.4%
- 水力は、湯水により 前年比49.4%
- 火力は、水力発電電力量が減少したものの、原子力発電電力量が増加したことなどから 前年比86.5%となった。

## 供給実績

	電力量	前年比	備 考
原子力	(53) 1,531	137.4	出水率 66.4% (16年5月出水率 122.2%)
水 力	(8) 220	49.4	
火 力	(39) 1,135	86.5	
発受電計	(100) 2,886	100.5	
その他	7		
供 給 計	2,879	100.9	

注.( )内は構成比

(参考3) 各県別の需要状況

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(102.6) 494	(99.5) 348	(101.3) 727	(100.4) 523

注.( )内は前年比